

2014年5月6日

2014年度 WHC 1～8 通期 OB/OG 会開催の報告

今尚現役の方々、そして退役されている方々のハイブリッド構成である本 OB/OG 会を 1 泊 2 日で開催するに際しては逡巡するところがありました。それでも蓋を開けてみれば 18 名の参加者が得られ、賑やかに交流できたと思っております。

《1 日目 — 4 月 18 日》

「奥多摩園」保養所の研修室・宿泊施設を利用し、下記内容の会合を開催(4/18)。この 1 年の会員各位の活動は例年以上に活発で、会合は 5 時間割いても未だ足りないという事態に立ち入りました。

初日の OB/OG 会の主要案件は、下記の通り。

1. 故植村政彦氏を偲ぶセッション

- ・植村政彦氏追悼 — 西海英雄氏(4 期)
- ・故人を偲ぶスライドショー

2. OB・OG 会関連報告 — 斎藤伸隆氏(8 期)

- ・「落葉松 50 周年記念号」発行報告(発行までの経緯、配本後の反応、苦労話などの紹介)
- ・2014 年：夏合宿の計画(既に斎藤伸隆氏より既にメール案内が発信されていますので省略)
- ・2014 年：春の山小屋祭(5/31～6/1 に山小屋「酔山荘」にて開催の予定)
- ・2014 年：OB/OG 総会&パーティ(その後、11 月 16 日 12 時開催が確定)

3. クラブおよび出席会員の近況紹介

- ・スライドショー「WHC OB・OG のこの 1 年の活動」
- ・個別近況報告 — 出席者全員

4. 講演

- ・講演「ウクライナ(クリミア — ｷﾞﾌ — ｷﾙｸﾞ) — 西海英雄氏(4 期)
- ・講演「天正十年の甲斐国 — 武田家滅亡とその後の混乱について」
— 大河内正興氏(1 期)

今回は西海・大河内両講師から、黒海周辺諸国との関わり合いで見たウクライナの歴史と現状、そして群雄割拠した日本戦国時代における甲斐武田一族凋落の経緯について学ぶという WHC 関連会合では未曾有のコーナーとなり、充実感を味わうことができました。

会合終了後は食堂で会食、さらに歓談室に移動してフリー・トーキング。

尚、50 周年記念会誌編集委員の斎藤氏より、「落葉松」発行費用に約 20 万円の赤字が発生しているとの報告を受けて、まず本会の前年からの繰越金 2 万円、さらには今回徴収した会費の一部 2 万円、計 4 万円を補填支援することを決定。

《2 日目 — 4 月 19 日》

会合と抱き合わせの形で、多摩川溪谷沿いのウォーキングと奥多摩湖での観桜を実施。

当初予定していたウォーキング・トレイルが2月の大雪のために各所で寸断されているとの情報を受け、急遽散策コースを多摩川沿いの「大多摩ウォーキング/トレイル」に変更、参加者の脚力にも配慮、急登のある区間を回避してJR 青梅線の一駅分(鳩ノ巣―白丸間)だけを歩きました。

その後、奥多摩駅からバスで奥多摩湖に向かい桜のパノラマ風景を満喫。仰ぎ見る桜の素晴らしさもさることながら、八方睨みという高台から俯瞰する桜の美しさもなかなか乙なものでした。

簡略ながら、以上を報告させていただきます。

中島 壮太